



国立大学法人

和歌山大学



和歌山大学 財務報告書 2023 (ダイジェスト版)

ステークホルダーの皆様へ

和歌山大学では、毎年度、財務報告書を作成し、ホームページ上で公開しておりますが、本学の現状を皆様により広くご理解いただけるよう、要点を抜粋したダイジェスト版を作成いたしました。この報告書が、本学の現状と取組に対するご理解の一助となることを願っております。



本ダイジェスト版は、令和4年度の本学の財務状況及び主な活動をまとめたものです。詳細は本学HPをご覧ください。



本学の財務に関するご意見、ご質問があれば左のQRコードからお聞かせください。

◆ 時代に即した新たな教育の展開

現代社会は複合化が進んでおり、解決しなければならない社会課題も複雑化・複合化し、複数の異なる専門領域にわたるものとなっています。和歌山大学は、このような社会に対応できる専門性・汎用性の高い人材の育成に努めており、2023年4月に新たな教育組織を設置しました。

【社会インフォマティクス学環】

「学環」とは、既存学部教育資源を活用して分野横断的な教育を行う“学部等連係課程制度”による学部相当の教育課程です。

「社会インフォマティクス学環」では、経済、産業、文化などの社会に対して、変革をもたらす情報技術により分析及び把握を実践する人材の育成を目的として、自治体や企業、外部の教育研究機関と連携・協力してわが国や世界の発展を支える人材を養成します。



NEW

先進的な学びで未来を切り拓く、創る

社会インフォマティクス学環

School of Socio-Informatics

社会インフォマティクス学環は、経済、産業などの社会に対して、変革をもたらす情報技術により分析及び把握を実践する人材の育成を目的とした文理融合型の教育課程です。経済学部・システム工学部・観光学部の3学部にてデータ・インテリジェンス教育研究部門の協力体制のもと教育の充実を図ります。



NEW

明るい未来をひらく、観光地域共創人材を養成

観光学研究科 専門職大学院

観光地域マネジメント専攻

日本初の観光地域分野の専門職大学院です。観光を基軸として地域の新たな価値を共に創造し、持続可能な地域の実現を先導する「観光地域共創人材」の養成を目指します。

【(専門職大学院) 観光地域マネジメント専攻】

和歌山大学は、学部から博士課程まで観光教育のプログラムを置く我が国唯一の国立大学ですが、さらに、新時代の観光地域マネジメントを先導できる観光地域共創人材を養成する「観光地域マネジメント専攻(専門職大学院)」を観光学研究科に設置しました。

これにより、博士課程では研究分野で、専門職大学院では実社会の中で日本や地域の観光をリードし社会の発展に寄与する人材を養成します。

◆ 共同研究講座の設置

和歌山大学は、2022年11月にクオリティソフト株式会社と社会価値創造と地域産業・経済の活性化を目的とした包括連携協定を締結し、本学初となる共同講座「レジリエントクラウド共同講座」を設置しました。

この共同研究講座では、企業の開発しているクラウド技術に対して本学と企業が課題を共有しながら研究開発を行い、その成果を事業にフィードバックするとともに地域・社会への実装を進め、さらに、研究を通して和歌山から世界をリードするクラウド人材の輩出をめざしています。



学生支援

◆ 学生教育に関する諸指標

国立大学の使命は、教育と研究を通じて、国及び地方の教育、産業あるいは学術を支える人材を育成するとともに、社会に還元することです。和歌山大学は、これまでの教育学部、経済学部、システム工学部、観光学部の4つの学部に加え、令和5年4月には新たに社会インフォマティクス学環を設置し、地方の国立大学として、実社会に近い領域での教育・研究を展開し、学生の教育に力を入れています。（下記の指標は、令和4年度実績のため、社会インフォマティクス学環設置前のものとなります。）

■ 学生一人当たりの教育に要する経費

66 万円

損益計算書の教育経費と教育研究支援経費や人件費の教育関係相当分を合計した教育関係経費は約 29 億 6 千万円で、学生一人当たり年間 66 万円になります。授業料 535,800 円に対し、頂いた額以上の経費を教育に費やしています。

■ 授業料の免除

270 百万円

和歌山大学は、国から措置される授業料等減免費交付金を財源とする授業料免除に加え、家計急変学生に対する免除など大学独自の授業料免除制度を実施しています。令和4年度は、合計 270 百万円の授業料免除を行いました。

■ 専任教員一人当たりの学部学生数

19.6 人

令和4年5月1日現在の教育学部、経済学部、システム工学部、観光学部の学生数 3,932 人に対し、各学部の専任教員（大学院教育学研究科所属教員を含む。）は 201 人で、専任教員 1 人あたりの学生数は、19.6 人となります。

◆ 和歌山大学基金による学生支援



改修した陸上競技場で活動する学生

地域やOB、その他大勢の方から支援いただいた70周年記念事業基金により栄谷キャンパスの陸上競技場の改修工事を行うことができました。改修工事により、クッション性や滑りが向上し、水はけのよい準全天候型となった新たなグラウンドで、学生たちは元気に活動しています。

また、令和4年度は、和歌山大学基金に376件23百万円の寄附をいただき、その一部を課外活動の援助やコロナ禍での留学生支援などの学生支援に役立てています。



和歌山大学マスコットキャラクター「わだちゃん」のLINEスタンプ販売中！上記QRコードよりご購入いただけます。

令和4年度財務概要

令和4年度は44億円の総利益を計上していますが、そのほとんどは国立大学法人会計基準の改訂に伴って資産見返負債の前期末残高を臨時利益として計上した会計処理に起因するものです。この臨時利益やその他の会計基準変更の影響分を除いた損益はおよそ3億円で、令和3年度から大きな変化はありません。

◆貸借対照表

(単位：百万円)

| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 対前年度 | | | 令和3年度 | 令和4年度 | 対前年度 | |
|--------|----------|--------|--------|------------|--------|-----------|--------|--------|--------|------|
| 資産の部 | 固定資産 | 26,320 | 26,292 | △28 | 負債の部 | 固定負債 | 4,353 | 195 | △4,158 | |
| | 有形固定資産 | 26,184 | 26,176 | △8 | | 資産見返負債* | 4,231 | - | △4,231 | |
| | 土地 | 12,705 | 12,502 | △203 | | 長期繰延補助金等* | - | 151 | 151 | |
| | 建物 | 9,360 | 9,570 | 210 | | 長期未払金 | 116 | 38 | △78 | |
| | 構築物 | 603 | 623 | 21 | | その他 | 7 | 7 | 0 | |
| | 機械装置 | 177 | 152 | △25 | | 流動負債 | 1,647 | 1,921 | 274 | |
| | 工具器具備品 | 536 | 528 | △8 | | 運営費交付金債務 | 0 | 92 | 92 | |
| | 図書 | 2,710 | 2,725 | 15 | | 寄附金債務 | 441 | 378 | △63 | |
| | その他 | 94 | 75 | △19 | | 未払金 | 1,045 | 1,273 | 229 | |
| | 無形固定資産 | 135 | 116 | △19 | | その他 | 161 | 178 | 17 | |
| | 投資その他の資産 | 1 | 0 | △1 | | 負債の部合計 | 6,000 | 2,116 | △3,884 | |
| | 流動資産 | 1,839 | 2,314 | 474 | | 純資産の部 | 資本金 | 27,175 | 27,009 | △166 |
| | 現金及び預金 | 1,679 | 2,232 | 553 | | 政府出資金 | 27,175 | 27,009 | △166 | |
| その他 | 160 | 82 | △78 | 資本剰余金 | △5,433 | △5,270 | 163 | | | |
| | | | | 利益剰余金* | 417 | 4,751 | 4,334 | | | |
| 資産の部合計 | 28,159 | 28,606 | 447 | 純資産の部合計 | 22,159 | 26,490 | 4,331 | | | |
| | | | | 負債・純資産の部合計 | 28,159 | 28,606 | 447 | | | |

* 国立大学法人会計基準の改訂により、令和3年度から大きく変動しています。

◆損益計算書

(単位：百万円)

| | | 令和3年度 | 令和4年度 | 対前年度 | | | 令和3年度 | 令和4年度 | 対前年度 |
|-------------------|-------|-------|-------|----------------------|-------|-------|-------|-------|------|
| 経常費用 | 7,074 | 7,048 | △27 | 経常収益 | 7,343 | 7,298 | △45 | | |
| 業務費 | 6,681 | 6,681 | 0 | 運営費交付金収益* | 3,707 | 3,770 | 63 | | |
| 教育経費 | 1,059 | 1,136 | 77 | 授業料収益* | 2,210 | 2,312 | 102 | | |
| 研究経費 | 406 | 374 | △32 | 入学料収益 | 335 | 337 | 2 | | |
| 教育研究支援経費 | 241 | 222 | △19 | 検定料収益 | 78 | 83 | 5 | | |
| 受託研究費・共同研究費・受託事業費 | 106 | 108 | 2 | 受託研究収益・共同研究収益・受託事業収益 | 106 | 109 | 2 | | |
| 役員人件費 | 83 | 162 | 80 | 寄附金収益* | 95 | 175 | 80 | | |
| 教員人件費 | 3,535 | 3,428 | △107 | 施設費収益* | 109 | 136 | 27 | | |
| 職員人件費 | 1,251 | 1,251 | 0 | 補助金収益 | 280 | 269 | △10 | | |
| 一般管理費 | 389 | 358 | △31 | 資産見返負債戻入* | 290 | - | △290 | | |
| その他 | 4 | 8 | 4 | 雑益 | 104 | 103 | △1 | | |
| 臨時損失 | 11 | 13 | 2 | その他 | 30 | 5 | △26 | | |
| 当期総利益 | 354 | 4,439 | 4,085 | 臨時利益** | 97 | 4,115 | 4,018 | | |
| | | | | 前中期目標期間繰越積立金取崩額 | - | 86 | 86 | | |

* 国立大学法人会計基準の改訂により、R4年度は固定資産取得時に全額を収益化し、資産見返負債戻入の処理は廃止されました。

** R3年度末の資産見返負債をR4年度期首に資産見返負債戻入（臨時利益）としたことにより、多額の臨時利益が生じています。

◆決算報告書（決算ベース）

【収入】

| 区分 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---------------------|-------|-------|
| 運営費交付金 | 3,745 | 3,862 |
| 施設整備費補助金 | 628 | 784 |
| 補助金等収入 | 339 | 301 |
| 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 | 22 | 24 |
| 自己収入 | 2,488 | 2,639 |
| 授業料、入学金及び検定料収入 | 2,387 | 2,435 |
| 雑収入 | 101 | 205 |
| 産学連携等研究収入及び寄附金収入等 | 309 | 366 |
| 前中期目標期間繰越積立金取崩 | - | 97 |
| 計 | 7,531 | 8,075 |

【支出】

| 区分 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---------------------|-------|-------|
| 業務費 | 6,259 | 6,378 |
| 教育研究経費 | 6,259 | 6,378 |
| 施設整備費 | 650 | 808 |
| 補助金等 | 77 | 78 |
| 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 | 227 | 282 |
| 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 | - | 70 |
| 計 | 7,213 | 7,616 |

【収入】 - 【支出】 318 459



〒640-8510 和歌山市栄谷 930 番地
TEL (073)457-7035 FAX (073)457-7030
URL <https://www.wakayama-u.ac.jp>
担当：財務課財務分析係

